

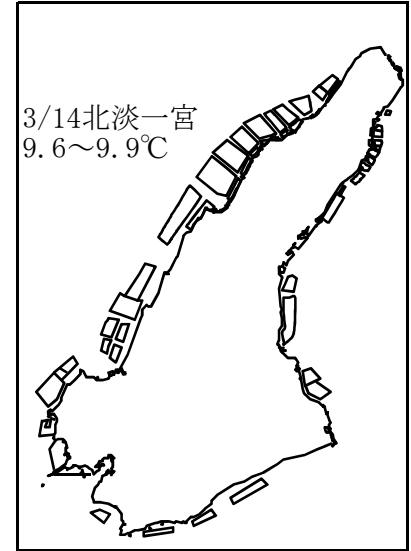
兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 15 号)

平成29年3月16日発行
兵庫のり研究所

窒素は淡路西浦で概ね1~2 $\mu\text{g at / L}$ 、淡路南浦で2~3 $\mu\text{g at / L}$ 、淡路東浦で1 $\mu\text{g at / L}$ 前後の値でした。いずれの海域においても前回 (3/8) 調査同様、珪藻はほとんど確認されませんでした。

(珪藻) 淡路東浦漁場においてリンは概ね十分量の値を示しており、小型珪藻等もほとんど確認されないが、窒素の値は1 $\mu\text{g at / L}$ 前後と低い。これは、今週始め (3/13) の神戸市地先採水調査において、キートセロスを主体としてスケルトネマやタラシオシラといった小型珪藻が多く見られており窒素は1~2 $\mu\text{g at / L}$ 、リンは0.1 $\mu\text{g at / L}$ 以下と低く大阪湾全体での栄養塩の底上げに至っていないことも一因として考えられる。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	1.9	1.0	2.4	1.6
	リン	0.31	0.22	0.26	0.10
西浦地先	窒素	1.7	1.8	1.6	2.3
	リン	0.32	0.32	0.27	0.25
南浦地先	窒素	2.8	1.9	2.4	3.0
	リン	0.67	0.33	0.29	0.22

(3/8)

(3/中旬)

栄養塩 (窒素) 図

平成29年3月16日調査

